

お客様各位

IPライン® デュオ「ノロ・ロタ」 ノロウイルスに対する反応性に関して

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、弊社製品に格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

ノロウイルスについて、弊社製品『IPライン® デュオ「ノロ・ロタ」』の反応性を確認いたしました。その結果、本製品の **GⅡ.4型** に対する検出感度は **10⁵ copies/mL** (ノロウイルスの量) 程度、**GⅡ.3、GⅡ.6、GⅡ.7 及び GⅡ.17型** が **10⁶ copies/mL** 程度と推測されましたのでご報告いたします

本検討では、本製品が GⅡ.17 型と反応することを確認しておりますが、診断に際しては臨床症状と併せて総合的にご判断いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

今後とも弊社製品のご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

<試料> ノロウイルス GⅡ 陽性糞便検体 13 例

<方法> RT-PCR 法及びシーケンス解析によりノロウイルス陽性糞便検体 13 例の遺伝子型及びウイルス量を調べました。

また、これらの検体を本品にて検査し、検出感度を確認しました。

<結果> 表. ノロウイルス陽性検体における反応性

検体 No.	ノロウイルス 遺伝子型	ウイルス量 (copies/mL)	IPライン® デュオ 「ノロ・ロタ」判定
1	GⅡ.3	5.8×10 ⁵	+
2		3.6×10 ⁶	+
3	GⅡ.4	1.1×10 ⁴	+
4		6.6×10 ⁵	+
5		1.1×10 ⁶	+
6		6.1×10 ⁶	+
7	GⅡ.6	1.2×10 ⁶	+
8		1.7×10 ⁶	+
9	GⅡ.7	1.0×10 ²	-
10		1.9×10 ⁵	+
11	GⅡ.17	4.2×10 ²	-
12		3.6×10 ⁵	-
13		6.1×10 ⁵	+

判定： (+) 陽性、(-) 陰性

上記の通り、13 例中 10 例が陽性判定となり、IPライン® デュオ「ノロ・ロタ」が幅広いノロウイルス遺伝子型と反応することが確認されました。

以上